

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（交通施設：コミュニティバス購入） 整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字上富田7491番地						
補助事業の目的	現在使用している車両の老朽化が進んでいることから、新車両を導入し、公共交通空白地域における交通手段の確保を図る。						
補助事業の内容	コミュニティバス1台						
補助事業の始期及び終期	平成25年度						
事業費及び交付金額		25年度					計
	事業費	円 3,514,201	円	円	円	円	円 3,514,201
	交付金額	3,514,000					3,514,000
補助事業の成果及び評価	<p>従来に比べて小型となる14人乗り車両を購入したことから、道幅の狭い道路でも安全に運行することができるようになった。</p> <p>また、補助ステップや手すりの設置等により、利用者が安全かつスムーズに乗降できるようになったことから、町民からも「利用しやすくなった」というご意見をいただいている。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	<p>運賃の負担をできるだけ抑える方策について検討を行い、より多くの利用者を確保しながら、安定的かつ継続的な運行に努めたい。</p> <p>また、料金箱の整備やマットの整備により、サービスの向上及び清潔の保持に努めたい。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：永牟田線）整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字日置・新田						
補助事業の目的	町道永牟田線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	実施設計 一式（平成24年度繰越） 用地測量 一式（平成25年度）						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成31年度						
事業費及び交付金額		24年度 (25年度へ 繰越)	25年度	26年度 予定	27年度 予定	28年度 以降予定	計
	事業費	円 8,755,000	円 11,057,000	円 24,000,000	円 30,000,000	円 234,614,000	円 308,426,000
	交付金額	円 8,700,000	円 10,600,000	円 24,000,000	円 27,600,000	円 212,800,000	円 283,700,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、設計の内容及び用地取得に対しても地元の理解を円滑に得る事ができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：越馬場～野中線）整備事業					
補助事業者名	新富町					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字日置					
補助事業の目的	町道越馬場～野中線の地域住民より、道路舗装の老朽化に伴うひび割れにより、通行平坦性等に影響が生じているため、舗装補修の要望があり、町において工事時期を検討したところ、早急に舗装を実施する必要があると判断し、舗装補修工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。					
補助事業の内容	舗装補修工事 延長L＝560.0m、幅員W≒5.3m（平成24年度） 舗装補修工事 延長L＝340.0m、幅員W≒5.3m（平成25年度）					
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成25年度まで					
事業費及び交付金額		24年度	25年度			計
	事業費	円 14,903,000	円 9,691,000	円	円	円 24,594,000
	交付金額	13,568,000	9,500,000			23,068,000
補助事業の成果及び評価	舗装補修工事が完了したことで、地域住民から「スムーズに通行できるようになった」との意見が寄せられ、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：円明寺線）整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字上富田						
補助事業の目的	<p>円明寺線の地域住民より、地区内道路の老朽化が進んでいるうえ、幅員が狭い箇所があり車両同士の離合が困難である。また、災害発生時の避難道路であることから、道路拡幅改良をして欲しいとの要望があり、当町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る測量設計を実施したものである。</p> <p>次年度以降、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計 一式（平成24年度繰越）</p> <p>函渠、排水路測量設計・用地測量・補償調査 一式（平成25年度）</p>						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成28年度						
事業費及び交付金額		24年度 (25年度へ 繰越)	25年度	26年度 予定	27年度 予定	28年度 予定	計
	事業費	円 9,153,000	円 17,566,000	円 31,200,000	円 31,200,000	円 31,200,000	円 120,319,000
	交付金額	円 9,100,000	円 17,443,000	円 29,000,000	円 29,000,000	円 29,000,000	円 113,543,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、設計の内容及び用地取得に対しても地元の理解を円滑に得る事が出来た。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：横江1号線排水路）整備事業					
補助事業者名	新富町					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字下富田					
補助事業の目的	町道横江1号線の地域住民より、既存排水路の排水不良改善の要望を受け、町において工事時期を検討したところ、早急に排水路改修を実施する必要があると判断し、工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るものである。					
補助事業の内容	排水路改修工事 延長L = 185.4m					
補助事業の始期及び終期	平成24年度 から 平成25年度					
事業費及び交付金額		24年度	25年度			計
	事業費	円 1,906,000	円 13,522,000	円	円	円 15,428,000
	交付金額	1,900,000	12,500,000			14,400,000
補助事業の成果及び評価	排水路が改修されたことで、地域住民から「排水路が整備され、不安解消となった」との意見が寄せられており、地域住民の利便の増進を図る事が出来た。					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：岡馬1号線）整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字新田						
補助事業の目的	町道岡馬1号線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	実施設計 一式（平成24年度繰越） 排水路工事 延長L=204.6m 改良工事 延長L=220.0m 幅員W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成25年度						
事業費及び交付金額		24年度 (25年度へ 繰越)	25年度				計
	事業費	円 4,202,000	円 43,904,000	円	円	円	円 48,106,000
	交付金額	円 4,200,000	円 42,900,000				円 47,100,000
補助事業の成果及び評価	改良工事が完了したことで、地域住民から「以前より離合が容易になった」との意見が寄せられ、地域住民も生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：宮ヶ平～舟津線）整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字新田						
補助事業の目的	町道宮ヶ平～舟津線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があった。当町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	実施設計及び用地測量 一式（平成24年度） 改良工事 延長L=188.3m、幅員W=5.0m（平成25年度）						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度 予定	27年度 予定		計
	事業費	円 15,526,000	円 17,477,000	円 23,000,000	円 18,500,000	円	円 74,503,000
	交付金額	15,433,000	16,500,000	22,000,000	17,500,000		71,433,000
補助事業の成果及び評価	全区間の工事は未完了であるが、一部区間において、道路幅員が拡幅されたことから、地域住民より「以前より離合が容易になった」との意見が寄せられた。従って、これら交通施設の一部が改善されたことで、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（交通施設：今別府3号線 実施設計）整備事業				
補助事業者名	宮崎県 新富町				
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字日置				
補助事業の目的	町道今別府3号線の地域住民より、幅員が狭隘及び排水路が整備されていないため、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る実施設計を実施したものである。 次年度以降、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るものである。				
補助事業の内容	実施設計 一式（平成25年度） 改良工事 延長L=150.0m、幅員W=4.0m（平成26年度以降）				
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成27年度				
事業費及び交付金額		25年度	26年度 予定	27年度 予定	計
	事業費	円 2,169,000	円 3,200,000	円 10,000,000	円 15,369,000
	交付金額	2,000,000	3,000,000	9,400,000	14,400,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、設計の内容に対しても地元の理解を得ることが出来た。				
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載する。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（交通施設：三納代～北原牧線）整備事業						
補助事業者名	宮崎県 新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字日置						
補助事業の目的	町道三納代～北原牧線の地域住民より、道路舗装の老朽化に伴うひび割れにより、通行平坦性等に影響が生じているため、舗装の要望があり、当町において工事時期を検討したところ、早急に舗装を実施する必要があると判断し、実施設計及び工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場演習場周辺の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	実施設計 延長L=850.0m（平成25年度） 改良工事 延長L=390.0m、幅員W≒5.5m（平成25年度）						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成26年度						
事業費及び交付金額		25年度 (実施設計)	25年度 (工事)	26年度 予定			計
	事業費	円 4,233,000	円 14,886,000	円 15,000,000	円	円	円 34,119,000
	交付金額	4,233,000	14,000,000	14,000,000			32,233,000
補助事業の成果及び評価	全区間の工事は未完了であるが、一部区間において、舗装工事が行われたことから、地域住民より「スムーズに通行できるようになった」との意見が寄せられた。従って、これら交通施設の一部が改善されたことで、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：舟津線）整備事業					
補助事業者名	新富町					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字新田					
補助事業の目的	町道舟津線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る実施設計を実施したものである。 次年度以降、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。					
補助事業の内容	前年度まで 道路改良実施設計L=249m 平成25年度 道路改良用地測量A=8,725㎡					
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成26年度					
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度		計
	事業費	円 3,177,000	2,443,000	円 19,972,000	円	円 25,592,000
	交付金額	3,100,000	2,343,000	18,700,000		24,143,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、用地測量の内容に対して地元の理解が円滑に図ることが出来た。					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設：上新田児童遊園 整備工事) 整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字新田地内						
補助事業の目的	<p>上新田児童遊園は整備してから30年以上が経過し、遊具の老朽化も激しく、現在の遊具の安全基準に適していない箇所が多数見受けられ危険性も指摘されていた。</p> <p>また、利用者から大きい子どもの遊べる遊具しかなく、小さな子どもも遊べる公園にしてほしい等の要望もあり、隣接する町道佐土原木城線の改良工事に伴い公園の敷地形状も変化した事から、これを機に公園整備事業を実施するものである。</p> <p>調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民をはじめ町内全域の親子に安全な遊び場を提供するとともに親子や地域住民の憩いの場となり、児童の健全育成に寄与させるものである。</p>						
補助事業の内容	公園整備事業 遊具一式 A=982.00㎡						
補助事業の始期及び終期	平成25年度						
事業費及び交付金額		25年度					計
	事業費	円 26,191,000	円	円	円	円	円 26,191,000
	交付金額	24,400,000					24,400,000
補助事業の成果及び評価	遊園を整備したことにより、地域住民からは「とても良い子どもの遊び場になった。」との意見が寄せられており、地域住民の児童健全育成に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら適正な維持管理をおこない、児童育成と地域交流の場として活用する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：仲伏地区排水路）整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字日置						
補助事業の目的	仲伏地区の住民より、雨が降ると道路の水が宅地に入り込み大雨の際には冠水することから排水対策をしてほしいとの要望があり、当町において検討したところ、早急に排水対策を実施する必要があると判断し、排水路整備工事を実施したものである。調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図る。						
補助事業の内容	排水路整備 延長L=219.6m（平成24年度） 排水路整備 延長L=116.2m（平成25年度）						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成26年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度 予定			計
	事業費	円 10,448,000	円 9,498,000	円 15,500,000	円	円	円 35,446,000
	交付金額	10,000,000	9,000,000	14,550,000			33,550,000
補助事業の成果及び評価	工事の内容及び施工について地元の理解が得られ、円滑に工事が進められた。完了区間においては道路排水の改善を図ることが出来た。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：東畦原～北畦原線）整備事業						
補助事業者名	宮崎県新富町						
実施場所	宮崎県新富町大字新田						
補助事業の目的	<p>町道東畦原～北畦原線において、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なであり、また排水路の機能が不十分で降雨時には当該道路が冠水し地域住民の生活に支障をきたしていた。当町において工事時期を検討したところ、早急に実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。</p> <p>調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計 延長L=128m、幅員W=4.0m（平成23年度）</p> <p>改良工事 延長L=40m、幅員W=4.0m（平成24年度繰越）</p>						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成25年度						
事業費及び交付金額		23年度	24年度 (25年度へ繰越)				計
	事業費	円 4,515,000	円 6,409,000	円	円	円	円 10,924,000
	交付金額	円 4,500,000	円 5,700,000				円 10,200,000
補助事業の成果及び評価	全区間において、道路幅員が拡幅されたことから、車両同士の離合が容易になり、また排水路が整備されたことによって降雨時の冠水もなくなった。従って、これら交通施設が改善されたことで、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：楠～西畦原線）整備事業					
補助事業者名	新富町					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字新田					
補助事業の目的	町道楠～西畦原線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る実施設計を実施したものである。 次年度以降、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。					
補助事業の内容	前年度まで 道路改良実施設計L=807m、流末排水路実施設計L=380m 平成25年度 流末排水路用地測量A=18,026㎡					
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成28年度					
事業費及び交付金額		24年度まで	25年度	26年度 以降予定		計
	事業費	円 10,743,000	円 3,551,000	円 120,500,000	円	円 134,794,000
	交付金額	10,700,000	3,500,000	110,000,000		124,200,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、用地測量の内容に対して地元の理解を円滑に得る事が出来た。					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：八幡～大淵線）整備事業						
補助事業者名	宮崎県新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字上富田地内						
補助事業の目的	町道 八幡～大淵線において、道路舗装の老朽化により、粉塵等の影響が発生しているため、舗装補修の要望があり、当町において工事時期を検討したところ、早急に舗装を実施する必要があると判断し、舗装工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るものである。						
補助事業の内容	舗装補修工事 延長L = 410.0m 幅員W = 5.5m（平成25年度）						
補助事業の始期及び終期	平成23年度 ～ 平成25年度						
事業費及び交付金額		23年度	25年度				計
	事業費	円 2,626,000	円 13,687,000	円	円	円	円 16,313,000
	交付金額	2,500,000	13,000,000				15,500,000
補助事業の成果及び評価	舗装工事が完了したことで、地域住民から「粉塵が起こらなくなった」との意見が寄せられ、また、車両の通行性も向上した。従ってこれらの交通施設が改善されたことで地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（交通施設：樋之元線）整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字下富田						
補助事業の目的	<p>樋之元線の地域住民より、地区内道路及び排水路の老朽化が進んでいるうえ、幅員が狭い箇所があり車両同士の離合が困難であり雨天時の排水も滞水している状態であることから、道路拡幅改良と排水施設整備をして欲しいとの要望があり、当町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る用地測量を実施したものである。</p> <p>次年度以降、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	用地測量 一式（平成24年度繰越）						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		24年度 (25年度へ 繰越)	25年度 予定	26年度 予定	27年度 予定		計
	事業費	円 2,836,000	円 0	円 40,000,000	円 40,000,000	円	円 82,836,000
	交付金額	2,700,000	0	37,200,000	37,200,000		77,100,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、設計の内容及び用地取得に対しても地元の理解を円滑に得る事が出来た。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (教育文化施設：文化会館駐車場等) 整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字上富田6367-1他						
補助事業の目的	当該地は現在会館で使用している東側駐車場に複合施設を整備することから(平成26年度着工予定)新富町文化会館の駐車場を確保する必要があり、会館利用者等の交通の利便性や歩行者の快適性等、アクセスの向上を必要としており、当町において工事時期を検討したところ、早急を実施する必要があると判断し、当該工事に係る工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	(平成25年度) ・文化会館周辺整備(1工区)工事=駐車場整備及び排水整備等 ・文化会館周辺整備(2工区)工事=敷地内進入路整備及び駐車場整備等 ・文化会館周辺整備電気設備改修工事=新規外灯及び庭園灯設置及び既存外灯移設工事等						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成25年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度				計
	事業費	円 3,708,000	円 84,157,000	円	円	円	円 87,865,000
	交付金額	3,700,000	81,588,000				85,288,000
補助事業の成果及び評価	文化会館駐車場等を整備したことにより、会館利用者等からは「駐車場の利便性は元より、高齢者等の配慮されており安心して利用できることや、夜も外灯の明るさで安心して利用できる」との意見が寄せられており、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：末永～鬼付女線）整備事業						
補助事業者名	新富町						
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字上富田						
補助事業の目的	<p>末永～鬼付女線は、道路舗装の老朽化が進んでいるために平坦性が悪く、ひび割れの悪化による舗装の破損が生じている。また、国道と1級町道を結ぶ町内の連絡道路であり、当町において工事時期を検討したところ、早急に舗装補修を実施する必要があると判断し、当該工事に係る測量設計を実施したものである。</p> <p>次年度以降、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	実施設計一式（平成25年度）						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成31年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度 予定	27年度 予定	28年度 予定	29年度 以降予定	計
	事業費	円 10,100,000	円 25,700,000	円 25,700,000	円 25,700,000	円 77,100,000	円 164,300,000
	交付金額	10,008,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000	74,000,000	156,008,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、設計の内容に対して地元の理解を円滑に得る事が出来た。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：溜水1号線）整備事業					
補助事業者名	新富町					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字新田					
補助事業の目的	町道溜水1号線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、町において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。					
補助事業の内容	実施設計 一式（平成23年度） 改良工事 延長L=315.7m、幅員W=4.0m					
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成25年度					
事業費及び交付金額		23年度 (24年度 ～繰越)	24年度	25年度		計
	事業費	円 6,585,000	円 0	円 22,217,000	円	円 28,802,000
	交付金額	6,500,000	0	20,800,000		27,300,000
補助事業の成果及び評価	改良工事が完了したことで、地域住民から「スムーズに通行・離合できるようになった」との意見が挙がり、地域住民の利便の増進を図ることができた。					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：六反田地区排水路）整備事業					
補助事業者名	新富町					
実施場所	宮崎県児湯郡新富町大字日置					
補助事業の目的	六反田地区排水路利用の地域住民より、既存排水路が未整備であることから、集中豪雨時に水路断面不足による越水及び冠水が発生しており、整備工事の要望を受け、町において工事時期を検討したところ、早急に排水路整備を実施する必要があると判断し、工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。					
補助事業の内容	排水路整備に伴う負担金及び補償 一式（平成25年度）					
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成28年度					
事業費及び交付金額		25年度	26年度 予定	27年度 予定	28年度 予定	計
	事業費	円 15,366,000	円 15,000,000	円 24,000,000	円 24,000,000	円 78,366,000
	交付金額	15,000,000	14,000,000	23,000,000	23,000,000	75,000,000
補助事業の成果及び評価	排水路の流末部が整備されたことで、地域住民から「排水路の越水及び冠水が無くなり、不安解消となった」との意見が寄せられており、地域住民の利便の増進を図る事が出来た。					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。